

製造業

〈食料品〉

〔菓子製造業〕

全体的にあまり動きがない感じである。

〔食品製造業〕

業界全体が今年に入って厳しい売上である。材料価格は高止まり状態である。

〈木材・木製品〉

〔仏壇仏具製造業〕

アベノミクスの影響で日本中が景気上昇傾向に感じるが、地元はまだまだ景気が良くなったとの話はない。

〔木製品製造業〕

公共工事用土木木材は見積り・注文とも少しずつ増加している。輸入材を中心に平均単価が上がり、昨年より少し利益が多くなった。

〈印刷〉

〔印刷業〕

円安は大企業には好転する希望感はあるが、中小企業にはむしろ輸入品の高騰による悪化を懸念する企業が多い。

〈窯業・土石製品〉

〔砂・砂利・玉石採取業〕

当該地区の細骨材（海砂・スラグ）需要は依然として減少傾向が続いている。対前年比92%。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳鉄铸件製造業〕

未だ景況感の上向きは実感できるレベルにない。

〈一般機械業〉

〔一般機械器具製造業〕

若干ながら組合員全体に好転の兆しがある。太陽光発電は絶好調である。

〈電気機械器具〉

〔電気機械器具製造業〕

2月度売上高は、久し振りに前年同月比で増加。環境エネルギー関連や公共部門の増加が寄与した。

非製造業

〈卸売業〉

〔自動車中古部品卸売業〕

鉄価上昇もあり、売上は僅かではあるが伸びている。また、処理台数も前月に比べ伸びている。しかしながら従前に比べると厳しい状況である。

〔古紙卸売業〕

2月は古紙発生が悪い時期に当たり、厳しさが増す。

〈小売業〉

〔各種製品小売業〕

来客数の減少に歯止めがかからない。

〔石油製品小売業〕

円安・原油高が続き、市況高騰となり、買い控え、節約志向が高まり数量減となっている。

〈商店街〉

〔北九州市〕

経営者の高齢化が商環境に対応できず苦戦している。

〈サービス業〉

〔警備業〕

仕事があっても人手不足により受注できない。

〔倉庫業〕

ガソリン価格の高騰により収益を圧迫している。

〈建設業〉

〔総合工事〕

年度末となり、受注増となって技術者が不足している。

〔板金〕

景気がやや上向きになりそうな状況であるが、地方ではまだ実感がない。円安などでガソリンやその他資材が少しずつ値上がりしている。

〈運輸業〉




〔道路貨物運送業〕

グループ半数の組合員の収益ベースが対前年比減少となっている。

福岡県の業種別DI値の変化

(福岡県中小企業団体中央会調査)

項目 業種		前 年 同 月 比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰	設備操業度	雇用人員	景 況
製 造 業	食料品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	→	↓	→	→	→
	木材・木製品	↓	→	→	→	↑	→	→	→	↓
	印刷	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	窯業・土石製品	↑	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↓	→	→	→	↓	→	↓	→	↓
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	→	→	↓	→	→	↓	→	→	→
非 製 造 業	卸売業	↑	→	→	→	→	→	—	→	↓
	小売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	サービス業	↓	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	→
D・I		-19	-8	-9	-12	-32	-19	-10	-10	-35

	増加・上昇・好転		不変		減少・下落・悪化
---	----------	---	----	---	----------

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

- 前月より、DI値が上昇している項目が多く、特に「売上高」DIは16ポイント、「収益状況」DIは12ポイントとの上昇となっている。
- 前年同月比では、全項目のDI値が上昇している。

全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>